長生村議会議員

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2021年12月138号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

PCR検査を県費で無料実施

ー石井としお12月議会一般質問等の報告ー

新型コロナウイルスのオミクロン株が広がりを見せ始めました。早い人は年明けから3度目のワクチンが受けられるようですが遅滞なく進んでほしいものです。飲み薬の承認がまたれます。皆様どうか安全に日々お気をつけてよき新年をお迎えください。今号は12月議会(7日～9日)を中心に石井としおの活動報告です。議会は認定5件、同意1件、議案3件、請願1件、議員発議2件、一般質問は石井を含めて7名でした。

石井としおの一般質問

1、コロナウイルス対策の質問

石井議員　①9月議会で「PCR検査の拡大は7市町村で協議する」との答弁でした。協議した結果を伺います。

小高村長　長生郡市7市町村長で協議をしたがPCR検査の拡大はしないことにしました。村においては、学校関係者等に独自にPCR検査の体制がとれていますので、拡大については考えていない。

11月25日の千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議では感染に不安を感じる無症状者の検査費用を無料とする方針が示されました。

②県が「感染に不安を感じる無症状者のPCR検査費用を無料とする」とのこと。検査する場所と実施時期について伺います。

健康推進課長　検査場所と実施時期については公表されていません。実施時期が決まりましたら自治会や広報、HPなどでご案内いたします。

※千葉県が感染に不安を感じる無症状者の検査費用を無料とする方針を示したことは大きな評価であり、安心材料です。

③9月議会～12月議会までのコロナ対策として①病床数の変化②自宅療養を避ける宿泊施設数の変化などを伺います。

健康推進課長　千葉県に確認したところ、「病床数は長生地域が5床から17床に。県全体では1449床から1736床に向けて取り組み中。宿泊療養施設は、県全体で1390室から2000室の確保に向け取り組み中。県内の宿泊療養施設は千葉市、成田市、船橋市、柏市、浦安市に合計10か所あります。」とのことです。

※病床数や宿泊療養施設などを9月議会以後、増やした県の努力を評価します。

④ワクチン接種の促進について伺います。

健康推進課長　二回目の接種率でみますと65歳以上の高齢者では全国は71.52%、県は72.34%、本村では92.5%の達成です。長生郡市では3番目となっています。

※この間の村の努力と職員の努力に対しまして感謝をいたします。今後も接種率の促進と向上に向けて努力されることを、お願いいたします。

2、国保会計の現状と減税を質問

① 国保加入者数と県、村の国保財政について伺います。

住民課長　県の公表では平成 30 年度分でいいますと、村の国保加入者は 3,763 人。平均保険税は県内1人当たり 95,951 円、長生郡市7市町村の平均保険税は1人あたり 95,129 円、村の平均一人当たりは 88,070 円です。また、村の加入世帯の平均所得は約 123 万 2 千円です。

村の財政調整積立金（以下財調）は1億 8,154 万 4 千円です。県内 54 自治体一人当たりの平均財調は 17,482 円。村の一人当たりの財調は 46,428 円です。

② コロナが落ち着いてきたこと、県内 54 市町村の平均一人当たりの財調保有額は、17,482 円に対し、村の一人当たりの財政保有額は 46,428 円です。本村は県平均の 2.7 倍あります。財調を活用すれば均等割りの 5 割減額（来年 4 月より就学前まで実施）を 18 歳まで引き上げられないか伺います。

住民課長　新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は少なくなったが、コロナが社会にもたらした影響が改善されたというところまでは至っていない。財調から 200 万円を使って 18 歳まで均等割りを 5 割減額することはできません。

③ 小高村長にお尋ねします。昨年の 12 月に野田市の参考例から村の財調金額を考えると 1 億円が適正です。令和 2 年度の決算では財調が 1 億 6 千万円なので 6 千万円の中から 200 万円使えば 18 歳まで均等割の5割減額が可能です。子育て支援の考え方に立ち 18 歳まで 5 割減額をしませんか。村に住む人が増えると思います。

小高村長　財調を活用して国民健康保険税を引き下げることはしません。

④ 国保加入者の平均所得は 120 万円であり（経済的）弱者です。福祉の考え方に立ち 200 万円を使って 18 歳までの均等割りを 5 割減額しませんか。

小高村長　福祉は大事だと思っていますが、国保税を引き下げることはしない。

3、介護、保育士の賃上げを質問

① 岸田総理は介護や保育労働者に 9,000 円の賃上げを言っています。本村の対象団体と対象者数を伺います。

小高村長　現在、把握している介護施設は 20 施設、従業員数は 265 名。保育職においては3保育所の正規職員は 30 名、会計年度任用職員は 16 名です。

② 村内の老人施設からは「一日 500 円、月 15,000 円の賃上げができる援助がほしい」とのこと。村で 6,000 円上乗せする考えはないのか伺います。

小高村長　上乗せする考えはありません。

③ 今後、介護職場などで本当に 9,000 円アップされたのか検証することが必要です。検証する考えはありますか。

福祉課長　何らかの方法で検証したい。

※小高村長は「県で唯一の村」を自慢しています。唯一の村だからこそ上乗せの支援をお願いしたいと思います。

認定こども園条例に反対

12 月 9 日の議会最終日に村から「3 つの保育所を認定こども園化する条例」の提案がされました。村は当面 3 つの保育所を認定こども園化するが、将来、最終的には八積駅周辺に統合することを検討しています。2019 年の 6 月議会では「認定こども園の保護者希望は 26%」でした。保護者希望は極めて少数です。よって、認定こども園条例については反対しました。

石井としお議員・3 期目を決意

―第 19 回石井としお後援会総会で推薦決定―

第 19 回石井としお後援会総会が 11 月 7 日に開催され、来年 4 月予定の村議会選挙に、予定候補として石井議員を推薦決定しました。以下、石井としおの決意表明です。

本日、参加された皆さまより、満場一致で来年 4 月の村議会議員選挙の予定候補者として推薦決定をいただき、誠にありがとうございます。

私は議員を 2 年経験し村長 8 年を務め、合併せず村を残し、4 年前の村議会選挙で、皆さまから信任をいただき、議会復帰をしました。議員になり、毎回の議会で一般質問をおこない、知りえた情報は、石井としお通信でお伝えしてきました。

最初に行った質問は、小高村長の給料 3 割カットを撤回した公約違反についてでした。それから、3 つの保育所を廃止し統合することには反対、現在の学校給食は食育が大事なので自校方式を維持すること、村長が乗る 600 万円もする高級ワンボックス車の購入はすべきではなかった、子供からお年寄りまで使えるデマンド乗り合いタクシーを導入すること、災害時には福祉センターのお風呂を開放すること、小中学校の特別教室や体育館、ランチルームなどにエアコンを設置すること、学校給食費を無償化すること、国保税を引き下げること、新型コロナ対策として PCR 検査を希望者に無料でおこなうことなど、数々の質問と提案、要望をおこなってきました。

一定の成果もあります。それは、いまだ 3 つの保育所を統合させていないこと、学校給食センターも作らせていないことです。また、福祉課でエンディングノートを作成していただいとこと、災害時に風呂を開放させたこと、八積駅コミュニテイセンターにエアコンが設置されること、金田ベイシア付近の信号機の設置は即座に村民に知らせたこと、八街の事故から通学路や村内道路の改善など、暮らしやすい村にしてきました。

今後の重点活動は、①3 つの保育所廃止で八積駅周辺に一つの認定こども園をつくらせないこと②学校給食は自校給食を維持し給食センターをつくらせないこと
③八積駅に 20 億円かけて橋上化（エレベーター付き）ではなく、2 億円前後で跨線橋にエレベーターを設置すること④デマンド乗り合いタクシーを導入すること⑤国保税を引き下げること⑥毎年続く厳しい米価に対し、支援を行うこと⑦議会ネット中継を一宮町、睦沢町同様に早期実現をしていくなど、沢山あります。

現在、**村政アンケートを**取り組んでいます。要望など自由にお書きください。今後の石井としお通信で集約結果を発表いたします。よろしくお願いします。

視察

長崎市・五島市
11月
25～28日

11月25日から4日間、憲法を活かす会の皆さん(8 人)と五島市と長崎市の原爆資料館を視察しました。五島市は6市町が平成の大合併を行ったが 92,000 人の人口が現在34,000 人にまで激減していました。長崎原爆資料館では 148,793 人の死傷者を出した原子爆弾ファットマンの模型を見ました。敗戦間際の投下で、多くの犠牲者を作りました。悲惨な戦争の歴史をまなび、核兵器の禁止・廃止と戦争はしてはならないとの思いを強くしました。

矢部あやみさん　村政を猛勉強中

矢部さんは村政参画を準備されています。12 月 9 日、村議会でどんな質疑がされているのか勉強してみたい、と役場一階のロビーでモニターテレビを見にきました。議員の一般質問を聴きながら村政の課題や住民の要望について、たくさんメモを取っておられました。

11月12月議会・各種議案への態度

議員名	一般会計補正	認定こども園条例	令和2年度の決算報告	人勧職員給与の削減
関	×	○	×	×
中村	○	○	○	○
東間	○	○	○	○
阿井	○	○	○	○
門口	○	○	○	○
矢部	○	○	○	○
井下田	○	○	○	○
鈴木	○	○	○	○
石井	×	×	×	×
塩屋	×	○	×	×
木島	○	○	○	○
野口	○	○	○	○
岩坂	○	○	○	×
岡本	○	○	○	○
石川	○	○	○	○
小倉	議長なので採決に加わりません。			

編　集　後　記

◆長生村信友在住の矢部あやみさん(41 歳)と石井としお氏が協議し、村民本位で一緒に活動する確認ができました。村議会には女性の声を代弁する方が必要です。矢部さんには 6 年前の村長選挙で大きな支援をいただいています。

無料法律相談のお知らせ

◆2022 年 2 月 15 日午後 1 時より石井としお事務所で行います。要事前申込が必要です。＜090-3094-0321＞石井まで連絡ください。お待ちしています。

◆石井としお通信 137 号 P4 の議会ネット中継の陳情採決に「時間をかけて議論を行った」を追加します。

◆石井としお後援会の会員を募集しています。年会費は 1000 円です。